



(仮称)県北西部地域中核病院完成予想図

# 安心して暮らせるまちづくりのために

## 地域中核病院整備事業

新市まちづくり計画では、「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」という将来像を実現するため、3つの重点事業を位置づけています。その一つが地域中核病院の整備事業です。

当市が位置する県北西部地域には、地域医療の核となる地域中核病院がないため、喫緊の課題として、近隣12市町村で総合病院誘致期成同盟を結成し、その整備及び高度医療・救急医療体制の充実を図るための活動に取り組んできました。今年3月には、同盟、病院の開設者となる社会福祉法人恩賜財団済生会、茨城県による協定を締結、10月には、病院建設用地の造成工事に着手したところです。

この「(仮称)県北西部地域中核病院」は、次のように常陸大宮市を含む誘致期成同盟、済生会、茨城県の三者が協力して整備していきます。

- ① 誘致期成同盟 — 病院用地の確保、施設・設備を整備
- ② 誘致期成同盟・県 — 中核病院の運営のための財政支援
- ③ 済生会 — 整備目標に従い、中核病院を運営

「(仮称)県北西部地域中核病院」は、平成18年度の開院を目指しています。

### 現状及び今後のスケジュール

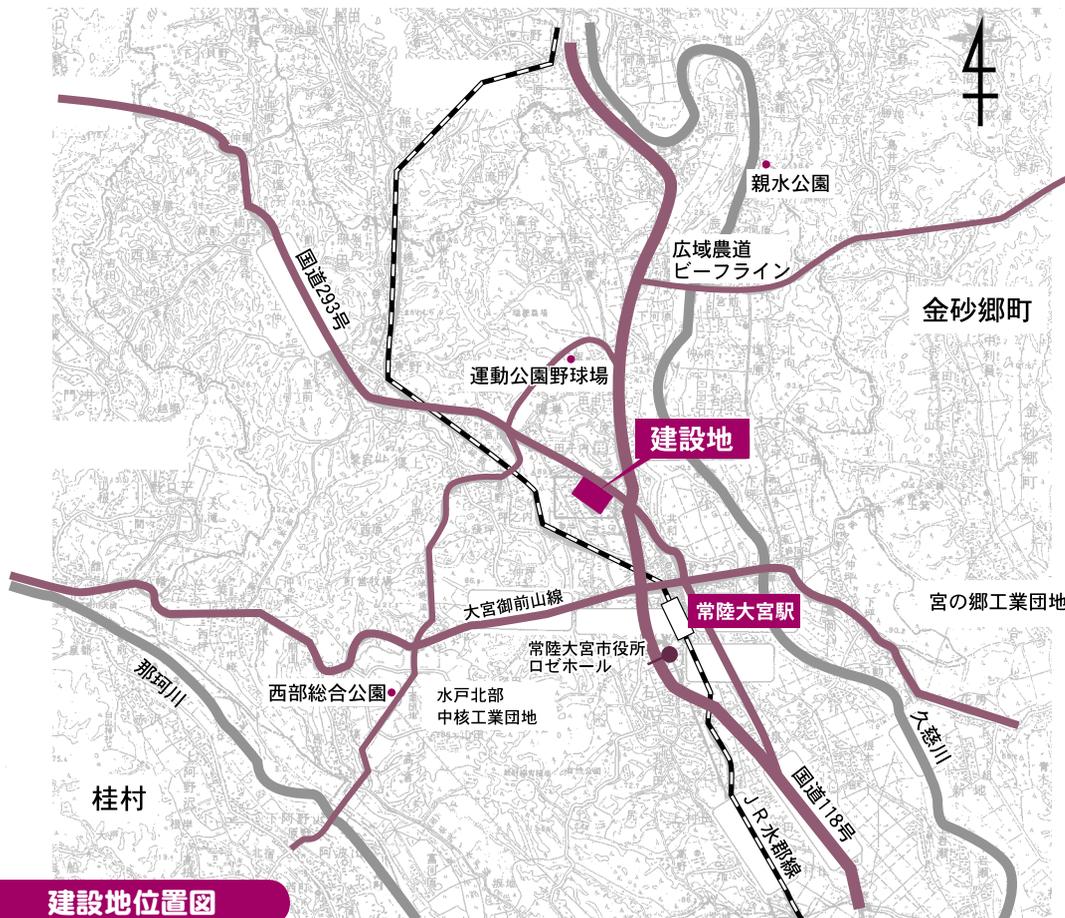
平成16年4月1日	茨城県済生会に県北西部地域中核病院整備準備室を設置 大宮町福祉健康課に中核病院建設室を設置
5月24日	(仮称)県北西部地域中核病院建設実施設計委託契約
6月8日	(仮称)県北西部地域中核病院用地測量・造成設計委託契約
10月12日	建設用地造成工事契約
平成17年2月	病院建設工事に着手予定
平成17年度上期	病院進入路付近道路改良工事(国道293号交差点部)に着手予定(茨城県)
平成18年3月末	病院竣工予定
18年度	開院

## —これまでの経緯—

平成10年	
9月	大宮町区長会、同高齢者クラブ連合会、同女性団体連絡協議会の3団体により、10,857名の署名を添え、「総合病院誘致に関する陳情」が町長及び町議会議長あてに提出され、同月大宮町議会において全会一致で採択
10月	県へ総合病院開設に関する要望書提出
11月	総合病院誘致期成同盟（大宮町など12市町村で構成）を結成 ※県内の公的医療機関、県医師会、地元医師会、都内の大学病院等に誘致活動を行う。
平成13年	
1月	同盟から水戸済生会総合病院長に対し、総合病院開設の要望書提出
6月	同盟から県に対し、中核病院開設の要望書を提出
平成15年	
2月	同盟から県議会に対し、総合病院の早期開設を求める請願書を提出（採択）
9月	済生会県支部理事会において、県北西部地域中核病院の新設を承認（病院開設等に係る事前協議書提出）
平成16年	
3月	済生会本部理事会において、県北西部地域中核病院の新設を承認 総合病院誘致期成同盟、済生会、茨城県により「県北西部地域における中核病院の整備及び運営に関する協定」を締結

## 概要

- 【場所】 常陸大宮市田子内町地内
- 【敷地面積】 36,850㎡
- 【延床面積】 約11,200㎡
- 【構造】 鉄筋コンクリート造4階建
- 【病床数】 160床（2階51、3階54、4階55）
- 【機能】 第二次救急医療及びへき地医療に対応できる医療機関
- 【診療科目】 内科（呼吸器・消化器・循環器）、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、麻酔科等を予定
- 【各階の施設】 1階：外来部門、検査部門、放射線部門、管理部門  
2階：病棟及び管理部門  
3階：病棟及び手術部門  
4階：病棟及びリハビリ部門
- 【駐車台数】 約450台、駐輪場30台
- 【その他の施設】 ヘリポート
- 【総事業費】 約50億円



建設地位置図